

進化する「GALAPAGOS」サービス

小嶋 格 小島 邦男

ネットワークサービス事業推進本部 ネットワークサービス推進センター

これまで主に米国を中心に普及してきた電子書籍サービスは、昨年より国内でも本格的に広まる気配を見せはじめ、各社が電子書籍サービス会社を新たに設立し、専用端末や汎用端末も複数社より発売されています。

こうした中、当社も昨年12月10日より、5.5型、10.8型の2種類のタブレット端末を発売し、同時に電子書籍サービスの合弁会社である「TSUTAYA-GALAPAGOS」を立ち上げて、電子書籍の配信サービスをスタートしました。

これは当社「クラウドメディア事業」の最初のステップであり、単なる電子書籍サービスに留まらず、将来に向けてサービスと端末が一体化して進化していく新たな事業です。ここでは、進化する「GALAPAGOS」サービスの内容についてご紹介します。

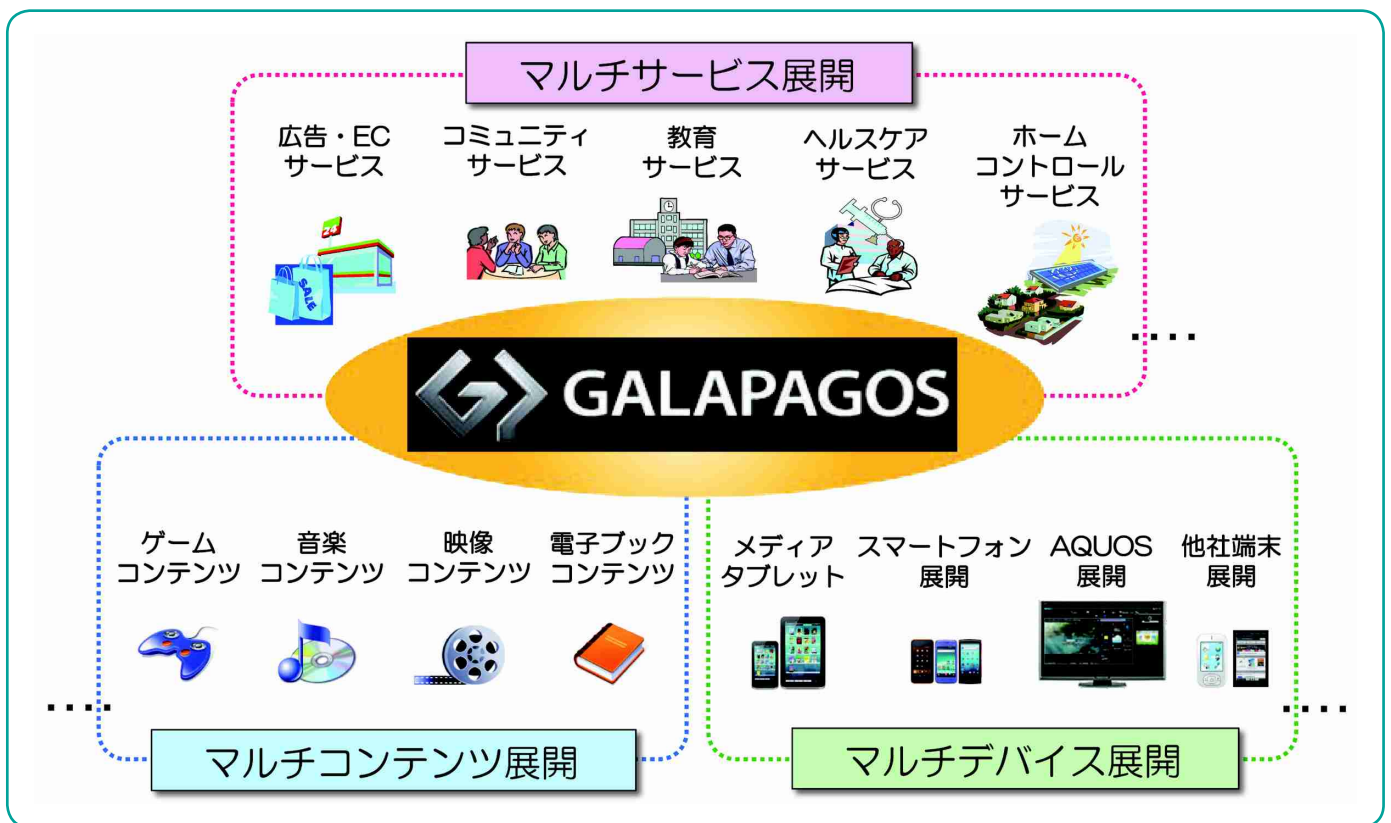


図1 クラウドメディア事業「GALAPAGOS」の展開の考え方

クラウドメディア事業 「GALAPAGOS」

当社はこれまで、開発した商品やデバイスをお客様に提供し、ご購入いただくといういわゆる売り切り型ビジネスを中心に事業を行ってきました。しかし、こ

うしたビジネスでは、顧客との接点が商品の販売時や、アフターサービスの時に留まります。このため、顧客と継続した関係を保ちながら課題やニーズを汲み上げ、新たな提案を行うという貴重な機会を逸していました。

当社のクラウドメディア事業



図2 クラウドメディア事業「GALAPAGOS」の進化

「GALAPAGOS」は、ネットワークサービスとそれに最適化した端末を一体化し、日々バージョンアップしながら、顧客のニーズにマッチしたサービスへと進化させていく新たな事業です。

進化する「GALAPAGOS」サービス

クラウドメディア事業「GALAPAGOS」は、次の3つの進化を目指しています(図2)。

1つ目は、商品・サービスの進化です。バージョンアップによって、購入した後も常に進化した商品・サービスを利用することができます。2つ目は、ビジネスモデルの進化です。有力な異業種企業とのアライアンスにより、変化する顧客ニーズにスピーディに対応・進化します。3つ目は、環境適合力の進化です。

国内で築いたサービスの仕組みや、きめ細かなUIなどを、世界各地のライフスタイルにフィットさせて提供します。こうした考えを具現化した第1弾となるサービスが、昨年12月10日に開始した電子ブックストアサービスです。

電子ブックストアサービス「TSUTAYA - GALAPAGOS」

ネットワークサービスにおいては、端末の魅力もさることながら、コンテンツの充実が特に重要なポイントとなります。このため、今回の電子ブックサービス開始に当たっては、書籍や雑誌をはじめ、

CDやDVDなどのパッケージメディアのレンタルや販売で、豊富な資源と実績を持つ国内大手のCCC(カルチュア・コンビニエンス・クラブ)社様とアライアンスを組み、合弁会社となる「TSUTAYA-GALAPAGOS」を設立しました。この事業によって提供されるサービスと端末の主な特長を以下に説明します。

自動定期配信(図3)

新聞や雑誌などの定期刊行物を、発刊日にネットワークを通じてユーザ端末に自動的に配信するサービスです。この仕組みによってユーザは、コンテンツを自分で取りに行く手間が省け、買い逃しを防ぐことができます。端末のメモリに自動でダウンロードされるので、端末を持ち出して地下鉄や高速移動時のような無線環境の良くない場所でも、快適に閲覧することができます。

お薦めプッシュ配信

売れ筋の書籍や話題のコンテンツなどの情報を、タブレット端末の画面上にプッシュ配信します。これにより、ユーザが自ら能動的に検索しなくても、常に最新の情報を目にすることができ、新たな興味や出会いの機会を得ることができます。この仕組みを用いて、新聞や雑誌、書籍などのコンテンツだけでなく、ユーザの嗜好や興味にマッチした広告やチラシ等の配信も行います。



「自動定期配信システム」
 新聞・雑誌の定期配信
 おすすめ本、ストア情報の配信
 広告やチラシ、カタログの配信

図3 「GALAPAGOS」の自動定期配信システム

XMDFコンテンツ

XMDF^{*1}とは、当社が開発し、10年以上にわたって培ってきた電子書籍フォーマットです。

IEC^{*2}(国際電気標準会議)において、記述フォーマットが国際標準(IEC 62448 Ed.2)として発効されています。日本語特有の縦書き表現やルビ表示、禁則処理に対応する他、ページ間リンク、音声再生などの多彩な表現力や、著作権保護機能も充実しています。専用オーサリングツールも提供しており、XMDFの特長を活かしたコンテンツを、制作者が自ら作成できる環境が整っています。

ワンソースマルチユース(図4)

XMDFフォーマットの特長として、1つのコンテンツソースを、様々なレイアウトに容易に変換できることがあげられます。ユーザが持つ端末は1つに限らず、利用するシーンに応じてタブレット端末やスマートフォン、PCやTVなど様々です。これらの機器は、画面サイズや解像度がまちまちであり、従来は、各々の機器に特化したコンテンツを別々に用意していました。XMDFフォーマットを用いれば、1つのコンテンツソースを容易に変換して、効率よく多様な機器に配信することが可能になります。

タッチ操作UI

タブレット端末では、指を用いて操作をするタッチ操作が一般的となっていま

す。当社のタブレット端末でもタッチパネルを搭載し、指によるタッチ操作に対応していますが、XMDFフォーマットの特長と組み合わせることにより、更に使い勝手のよい操作性を実現しています。

例えば、記事の中の画像や写真を見ながら、そのページのテキストを読み進む際に、画像や写真を同じ位置に表示させたまま、指のピンチ操作^{*3}によって、テキスト部分だけを自由に拡大縮小することができます。この拡大縮小においても、XMDFフォーマットはベクターグラフィクス^{*4}ならではの滑らかな表示が行えます。

また、タブレット端末のTop画面は、特長的な回転棚UIを採用しています。4面からなる仮想の本棚を、指で水平方向に自由に回転することによって、最近読んだ本、未読/おすすめ本、定期配信の本、お気に入りの本を簡単に切り替えて、直感的に管理したり探すことができます。

PC専用アプリ「GALAPAGOS Station」

タブレット端末で購入したコンテンツをPC上で管理したり、PC用資料をXMDFファイルに変換してタブレット端末に転送、閲覧することができます。タブレット端末を持たないユーザでも、ストアを体験したり、一部のコンテンツを試し読みすることもできます。尚、「GALAPAGOS Station」アプリは、専用サイトから、どなたでも無料でPCに

*1 XMDF

(ever-eXtending Mobile Document Format)

XMLで作成され、高速アクセス/省メモリを特長としたリッチドキュメントフォーマット。国際標準(IEC 62448 Ed.2 AnnexB)に採択されている。

*2 IEC

(International Electrotechnical Commission)

電気、電子、通信、原子力などの分野で各国の規格・標準の調整を行う国際機関。

*3 ピンチ操作

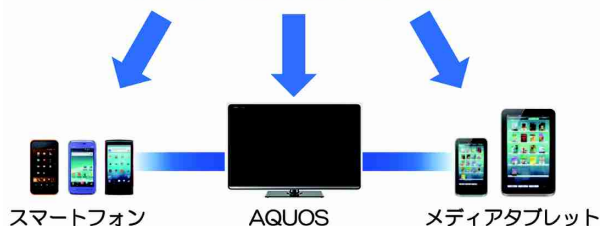
タッチパネル画面を、2本の指でつまむように近づける動作をピンチイン、2本の指を遠ざけて離す動作をピンチアウトと呼ぶ。画面の拡大縮小操作に用いることが多い。

*4 ベクターグラフィクス

点どうしを結ぶ輪郭線(ベクタ)によって文字や画像を表現する手法。拡大してもボケや滲みのない美しい表示が可能である。



ワンソースマルチユース



「ワンソースマルチユース」
1つのコンテンツを、
各端末の画面に最適に変換して表示

図4 「ワンソースマルチユース」の実現

ダウンロードしてご利用いただけます。

今後の「GALAPAGOS」の進化

電子ブックストアサービスから始まった当社「GALAPAGOS」サービスは、今後次のような方向を目指して進化を続けていきます。

「マルチコンテンツ展開」

1つ目は「マルチコンテンツ展開」です。

電子ブックストアサービスとして、新聞・雑誌・書籍等の配信から開始しましたが、本年春には映像コンテンツ配信を予定しています。CCC社様の「TSUTAYA」が持つ豊富な映像コンテンツを「GALAPAGOS」の配信システムを活用して販売やレンタル提供します。既にご購入いただいているタブレット端末では、動画再生に対応するアプリをダウンロードし、バージョンアップすることによって、ご利用いただけます。この他、音楽コンテンツやゲームコンテンツなどを有力企業様との協業などを通して、順次拡大していく予定です。これによって、ユーザのサービス利用機会を拡大します。

「マルチデバイス展開」

2つ目は「マルチデバイス展開」です。

電子ブック専用端末として発売したタブレット端末だけでなく、当社のスマートフォンやAQUOSなどでも、購入したコンテンツを楽しんでいただける環境を

提供します。タブレット端末で購入し、AQUOSの大画面に表示して家族みんなで楽しむといった使い方が可能となります。将来的には自社製品だけでなく、他社端末でもご利用いただけるように、プラットフォームを広げます。これによって、サービスを利用できる端末の母数を拡大します。

「マルチサービス展開」(図5)

3つ目は「マルチサービス展開」です。

「GALAPAGOS」のタブレット端末には、広告表示の仕組みが搭載されており、広告配信サーバから、広告をはじめチラシや電子カタログなどをプッシュ配信することができます。ユーザのライフスタイルや趣味、嗜好に合わせてタイムリーで役に立つ広告を配信します。ネットスーパーやコンビニ、量販店や通信販売企業他、多数の顧客を持つ小売企業等と協業し、広告・ECサービスを展開します。

また、電子ブックと親和性の高い教育サービスでは、教室の大画面ディスプレイと生徒のタブレット端末を連携する使い方や、映像や音とテキストを融合したマルチメディア教科書、生徒の進捗度合いに合わせたテキストや問題を配信するカリキュラムなど、従来にはないきめ細やかな教育システムを提供できます。

更に、中高年や高齢者、お子さんを持つご家庭で関心の高いヘルスケアサービスも検討しています。ご家族の健康状態に合わせて、理想的な食事のレシピを提



図5 「マルチサービス」の展開

案したり、健康機器との連携により各種健康データを収集、解析して、専門家のアドバイスをを行う例など、クラウドとご家庭をネットワークでつないで、様々な健康サービスを展開します。

この他にも、環境や省エネ意識が高まる昨今、ご家庭の電力消費量や、太陽光発電等の創エネ機器による発電量の把握といったエネルギー管理のニーズも増えると予想されており、家電機器のトータル制御等を含めたサービスへも展開を図っていきます。

こうした様々なサービスへの展開によって、ビジネスマンだけでなく、学生や主婦、高齢者層などへとユーザのすそ野を広げ、ご家族皆さんにご利用いただけるトータルな“ライフサポートサービス”を提供します。

このように、あらゆるユーザ層に向けて日々の生活に密着した多様なサービスを展開し、バージョンアップやメンテナンス、サポートなどを通じて、ユーザとの継続的な接点を保つことによって、将来のニーズを汲み取り、ユーザ便益をよ

り一層高めるサービスと端末へと、進化を続けていきます。

「GALAPAGOS」のグローバル展開

「GALAPAGOS」サービスは、まずは国内向けに提供を始めましたが、これまでに築いたコンテンツ配信システムのプラットフォームをベースにして、各国、各地域毎のインフラ環境や社会的ニーズなどを鑑みながら、最適な有力企業との連携、協業により、各種サービスのグローバル展開を検討していきます。

むすび

当社「GALAPAGOS」サービスは、まだ始まったばかりですが、トータルな“ライフサポートサービス”の実現を目指して、ユーザのニーズにマッチしたサービスと端末へと、日々弛まらずに進化を続けていきます。

今後展開される「GALAPAGOS」サービスにぜひご期待下さい。